

給食を通して交流深める 食と農の交流会



児童と生産者が交流を深めた交流会

学 校給食の食材生産者と子どもたちが触れ合う「食と農の交流会」は11月10日、鮫川小と青生野小の両校で行われました。

子どもたちは食の大切さや生産者の方への感謝の気持ちや育み、生産者は安心安全な食材を提供することを目的として実施。生産者22人（鮫川小16人、青生野小6人）が小学校を訪れました。

交流会は、村内産の食材を使った給食を味わいながら、子どもたちと生産者が楽しい時間を過ごしました。

中井公子さんが 文部科学大臣表彰受賞

地方教育行政の充実に尽力



受賞を喜ぶ奥貫教育長と中井さん(右)

平 成22年度地方教育行政功労賞表彰式が10月22日、東京都霞ヶ関の文部科学省講堂で行われ、中井公子さん（村教育委員・広畑）が文部科学大臣表彰を受賞しました。

中井さんは、平成8年から村教育委員会委員に就任し、今年で4期14年目、任期中の委員長在職は5年で、平成20年10月から平成22年9月まで村委員長を2年務めています。

今回の受賞は、長年にわたる地方教育行政の充実や発展などの功績が認められたものです。式では、高木義明文部科学大臣から全国の受賞者165人の代表者5人のうちの一人として表彰状を直接授与されました。

また、10月25日、村教育委員会を訪れ、奥貫洋教育長に受賞を報告しました。

一緒に遊ぼう！子どもセンターで 平成23年度幼稚園・保育園入園児童募集

平 成23年4月から鮫川幼稚園・鮫川保育園に入園を希望する児童の申し込みを次により受け付けます。

■幼稚園・保育園の概要
所在地 赤坂西野字酒垂3番地3（こどもセンター内）



「こどもセンターにおいでよ」

定員 ▼幼稚園：60人 ▼保育園：120人
開園時間 午前7時から午後6時30分まで

■幼稚園児募集概要
対象児童 幼児（5歳児）
入園基準 平成17年4月2日から平成18年4月1日まで

に生まれ村内に居住していること
手続きに必要なもの
①入園志願書（こどもセンターまたは村教育委員会にありす）

②お子さんの住民票抄本
受付期限 12月15日（水）
受付場所 こどもセンターまたは村教育委員会

その他 幼稚園では、園児の預かり保育も行いますので、希望される方は申し込んでください。

■保育園児募集概要
対象児童 乳児（6か月以上）から4歳児まで
入園基準 児童の保護者が次のいずれかに該当し、家庭内で保育ができない場合

①日中に家庭外で仕事をしている場合
②日中に家庭内で家事以外の仕事をしている場合
③父親あるいは母親の両方またはいづれかがいない場合

④母親が出産または父親あるいは母親のいずれかが病人・障がい者などの場合
⑤病人や障がい者などの看護をしている場合

⑥家庭が災害にあった場合
手続きに必要なもの
①保育園入園申込書（こどもセンターまたは住民福祉課にありす）

②両親の就労状況を証明する書類（勤務・内職をしている場合は事業所の証明。自営業・農業などの場合は地区民生委員の証明）
受付期限 12月15日（水）
受付場所 こどもセンターまたは役場住民福祉課
その他 平成22年度から引き続き入園を希望する児童については、申込書の提出は必要ありませんが、両親の就労状況を確認するため、該当者へは別に通知します。

■問い合わせ

〔幼稚園・保育園〕
こどもセンター
☎29-1010

〔幼稚園〕
村教育委員会教育課
☎49-3151
〔保育園〕
村住民福祉課
☎49-3113

教育委員に青戸義之さん（再任）



村教育委員会委員に11月1日付で青戸義之さん（富田字彦次郎）が再任されました。任期は、平成26年10月31日までの4年間です。

また、10月1日付で新しい教育委員長に水野春雄さん（赤坂中野字宿ノ入）、委員長職務代理者に蛭田宏さん（渡瀬字田苗下）がそれぞれ就任されました。任期は、平成24年9月30日までの2年間となっています。

農業委員会だより 第2号

T P P（環太平洋経済連携協定）への不参加を求める意見書を提出



農業委員会総会が11月9日に開かれ、T P Pへの不参加を全農業委員で可決し、11月22日に内閣総理大臣と農林水産大臣あてに意見書を提出しました。

男女の出会いの場を
高原の鮫川うまいもの祭りで実施

●問い合わせ 村農業委員会 ☎49-3197

第3回家族への短い手紙最優秀賞作品

応募総数・二九六六

芳賀末都さん・正信さん親子

「お父さん」

鮫川小3年 芳賀 末都
お父さん毎日お仕事がんばってくれてありがとうございます。

休みの日も、いろんなぎょうじにさんかして、いそがしいお父さん、あまり遊びがきかないけど、何もいじは、ゲームセンター行ったり、じてんしゃのつたり、しゅくだい見てくれてありがとう。おばあちゃんもごはんを作ってくれてありがとう。わたしも今は少ししかお手つだいできないけど、もう少し大きくなったらいっぱいお手つだいするね。

「娘へ」

一年、二年と月日が立つにつれ、体も大きくなり内面も成長してきました。この頃はちょっと口うるさくなったりして一言「お父さんはいいの」とか「何々してね」とな多く返ってきます。「何かお母さん見たいだね」と言うと「いいの」と言われます。うれしい様な悲しい様な複雑な気持ちです。合唱部頑張ってます。取り組んでいる様です。

父 親 芳賀 正信
一年、二年と月日が立つにつれ、体も大きくなり内面も成長してきました。この頃はちょっと口うるさくなったりして一言「お父さんはいいの」とか「何々してね」とな多く返ってきます。「何かお母さん見たいだね」と言うと「いいの」と言われます。うれしい様な悲しい様な複雑な気持ちです。合唱部頑張ってます。取り組んでいる様です。

第14回村子ども俳句・短歌・詩のコンクール最優秀賞受賞作品

応募総数・一五〇点

俳句の部

ゆり一本 命たぐきん 花がさく
鮫川小四年 前田 桃花
つきつきと まっかにそまる ミニトマト
鮫川小四年 蛭田 奈々
流れ星 願いをこめて 待ち望む
鮫川小五年 増子 美咲
赤とんぼ ここに止まれと 指を出す
鮫川小六年 青戸悠之介
カブトムシ クワガタたおす バカ力
鮫川小六年 三瓶 浩斗
一瞬の 火花がきれい 切ないね
鮫川中二年 関根 崇文

熱い夏 庭の草木も 命がけ

鮫川中二年 前田 桜
おいしいよ 祖父が育てた 夏野菜
鮫川中三年 藤田 朔人

短歌の部

白い空 なぜか落ちつく 空間に
木々は囁き 風は流れる
青生野小六年 笹島 綾人
紫陽花に 見とれる私 ほっぺたが
赤染まった 梅雨の始まり
鮫川中三年 生方小百合

詩の部

ひまわり 鮫川小四年 岡部 哲弥
大きな花をしっかりと持ち上げて
いつもなら太陽の方を向いて
ニコニコわらっているのに
へんだな元気がないぞ
今年は毎日下を向いているよ
友だちとけんかしたのかな
「ごめんね」あやまっているのかな？
もつと雨がふればいいね
きつとまた元気になるよ
仲直り出来るよ

「エコ」

鮫川中三年 芳賀亜沙美
空にはあんなにたくさん
輝く星があるのだから
あれを全部集めることが
できるのなら
きつと電気なんていらなくて
きつとすく輝いて
きつととっても楽しい
エコになると思う

「味方だよ」

母親 岡部 亜紀
そうです。いつでも花歩の味方です。
お母さんは、おばあちゃんがいなくても
お母さんを心配してくれているように、
お母さんは死ぬまで、花歩の事を心配
しています。死ぬまで応援しています。
一人ではありません。自信を持って立ち
向かって行ってください。

下重知香さん・ヒロ子さん親子

「母へ」

鮫川中3年 下重 知香
近くにいてだけでホッとする。

「少し休めばいい」

と声をかけたくなる程働き続ける。
自分の事はあとまわしにして、家族の
ことを優先する。

感謝してもきれないけど、本当にありが
た。これからはずっと側にいてね。

「家族」

母親 下重ヒロ子
側にいる時は、ちょっとした事に対して
小言を言ってしまう。
離れてみると、皆のやさしさ、思い
やりなどに気づく。家族っていいね。

「笑顔と優しさ」

母親 谷中佐和子
亮、今お母さんがこうやって手紙を
書いて居る時間は朝の五時です。お前
の寝顔を見て書いています。四年になり
少し背も伸びて、だけどまだまだ幼い
あなたに言います。時々勉強を教えるな
んしてね。

「どこからでも見てる」

鮫川小5年 岡部 花歩
お母さんへ
私はいつもお母さんとはなれてても、
どこからかは見てるって思ってるよ。
どんな時もいっしょだから、私はいつ
も明るく、元気でいられるんだよ。
そしていつも私をばねましてくる言葉。
その言葉があるから私は明るくいら
れる。
いつもそっと話しかけてくれてありが
とうね
これからはバレーがんばるからおうえ
んしてね。